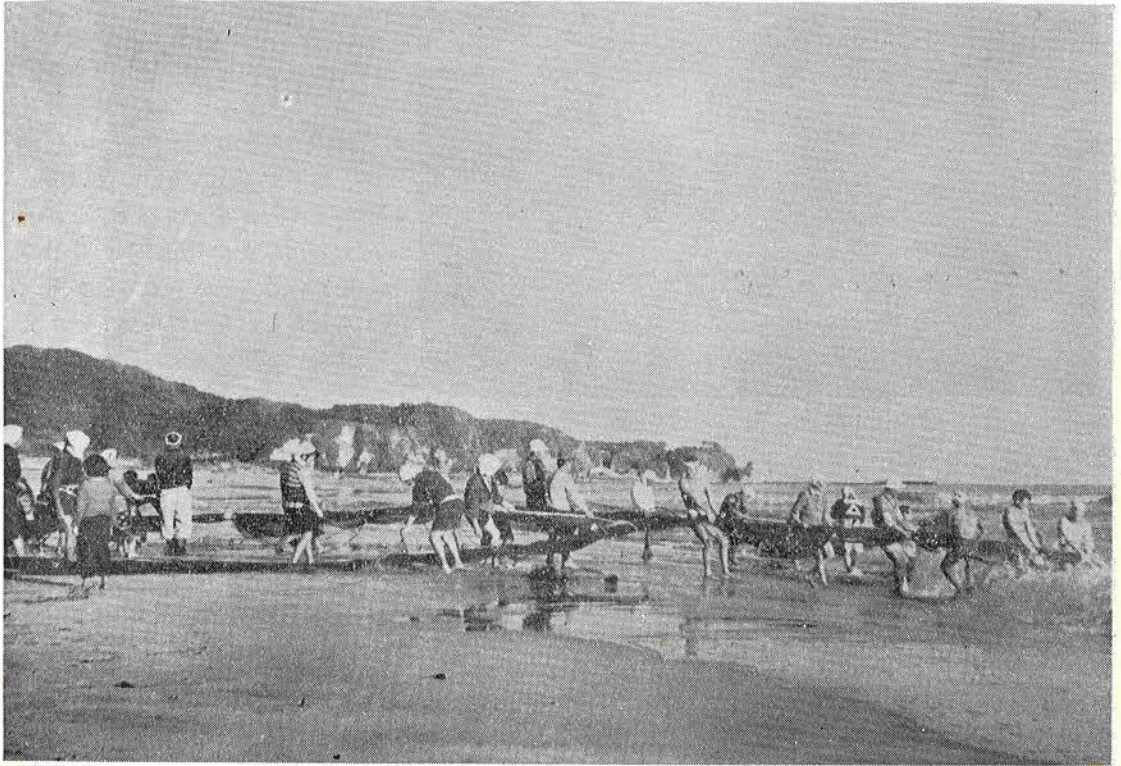


おんじゆく 広 報

No. 28

昭和38年
5月28日発行



<写真=御宿海岸、地びき網>

まんまんとたたえられた
ダムの水のように
世の中は
たえず動いています
統計をもとに科学的に考え
合理的に
すべてを判断すること
それがこのめまぐるしい
世の中を生きて行く
唯一つの道なのです
だから統計は大切なのです

— 目 次 —

2 頁	はじめに・町のあゆみ
3 頁	自 然
4 頁	人 口
9 頁	財 政
10 頁	農 業
14 頁	漁 業
17 頁	事 業 所
18 頁	商 業
19 頁	工 業
21 頁	教 育
22 頁	町 民 の 生 活
23 頁	御 宿 町 略 図

おんじゅくの姿



はじめに

皆さんに町の姿を知っていただくために本号は町勢一覽特集号としていろいろな統計資料を集めてみました。

数字をこうしていつぱいならばと、ちよつと見ずらいかもわかりませんが、この数字の中に皆さん一人一人の血が通っていることを思つて見ていただきたいと思ひます。

町のあゆみ

御宿町は大正3年に町制を施行して御宿町となりましたが、それ以前は御宿村と言ひ、また明治維新より以前は御宿郷と言われていました。

御宿郷は、浜、須賀、久保、六軒町、高山田、西林寺の7部落を併せて総称していましたが、慶長2年の御宿郷縄打帳、すなわち検地帳によると、当時御宿郷は、浜村、久保村、高山田村、西林寺村の4部落であつたと記されています。須賀および、六軒町、新町がそれぞれ御宿郷の部落としてできたのは慶長よりもつと後、明暦以降のことです。

「御宿」という名称については、昔北条時頼が諸国行脚の際たまたま当地に立ち寄られ、あまりにも景色がよいので一泊されました。

それに因んで詠んだ歌に、

御宿せしそのときよりと人とはば

網代の海に夕影の松

という古歌があり、その歌の「御宿」がそのまま地名になつたと伝えられておりますが、はつきりとした文献があるわけではありません。

かくて昭和30年3月、布施村の一半と浪花村岩和田地区と町村合併を行い、新しい御宿町が誕生しました。

自然

位置と地勢

御宿町は、千葉県のある部に位置し、西北、北、北東は愛宕山、轟山などの山岳に抱かれ、東南および南西は太平洋に面し、約2,500メートルにおよぶ海岸線は、変化に富んだ景勝地として、よく知られています。

その他の土地はおおむね平坦で、西北に勝浦市、北東に大原町があつて、周囲は約26キロメートル、東西約7.5キロメートル、南北約5.7キロメートルとなつております。

所在地

役場所在地	千葉県夷隅郡御宿町須賀160番地の4	東経140度21分22秒、北緯35度11分08秒
-------	--------------------	--------------------------

地区別面積

	総数	御宿	布施	岩和田
	Km ²	Km ²	Km ²	Km ²
面積	25.04	12.11	10.50	2.43

土地

地区別 地目	総数	御宿	布施	岩和田
	町	町	町	町
総数	1,923	792	973	158
田	373	153	200	20
畑	205	99	65	41
宅地	80	44	28	8
山林	955	364	572	19
原野その他	310	132	108	70

土地台帳に登録された土地のうち、課税の対象となつた昭和38年1月1日現在の面積です。

気象

位置が海岸線にあるため、空気は澄み、冬暖かく夏は涼しく、避暑地として最適です。

冬暖かいのと年間の平均降雨量が2,118ミリと比較的多いため農作物の生産にも適しています。

人
口



国の人口は毎年増加しているのに
反し、本町の人口は年々減つていま

す。大正15年の総人口は4,408人、
以来昭和20年まで増加傾向にあつた
人口は昭和23年終戦の影響による一

時的な増加を除くと、減少傾向に入
り、昭和23年より昭和27年まで平均129人、合併した昭和30年から昭和35年にかけて年平均96人と、文字通り減少の一途をたどっています。

これは自然動態（出生—死亡）による増を社会動態、すなわち転出人口がはるかに上まわるため
です。

このように転出人口の多いのは、学校卒業者の80%強が都市を中心として就職していくため、
今後もこの傾向は続くものと予想されます。

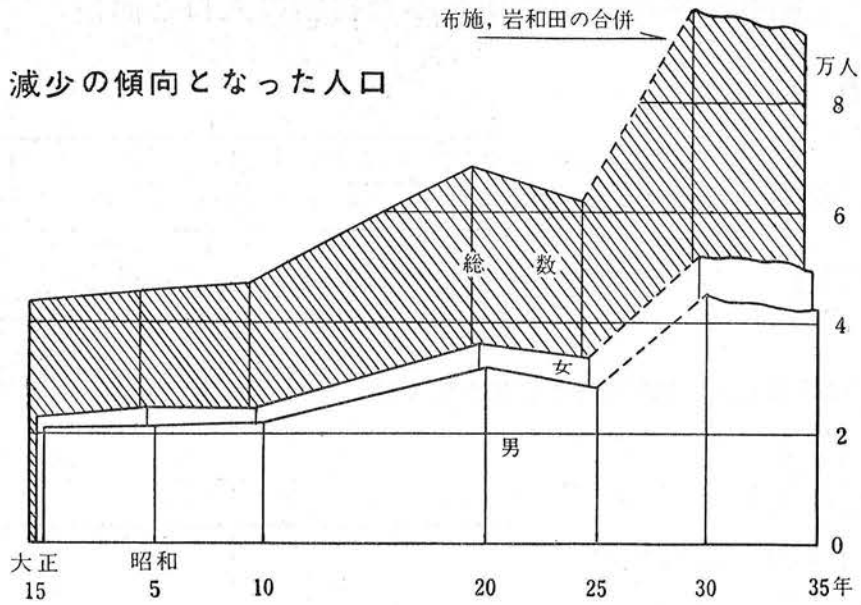
人 口 の 推 移

年 次	世帯数	人 口			前年 対する 増 減	女 100 対する 男	1 世 帯 平均人員	人口密度 1 Km ²	面 積 Km ²	摘 要
		総 数	男	女						
昭和30年	2,022	9,753	4,519	5,234	—	86.3	4.8	389	25.04	国勢調査布施 岩和田合併 推 計
31	2,013	9,630	4,437	5,193	△ 123	85.4	4.8	385	〃	
32	2,014	9,590	4,388	5,202	△ 40	84.4	4.8	383	〃	
33	2,024	9,445	4,304	5,141	△ 145	83.7	4.7	377	〃	
34	2,029	9,402	4,267	5,135	△ 43	83.1	4.6	375	〃	
35	2,047	9,273	4,313	4,960	△ 129	87.0	4.5	370	〃	国勢調査 推 計
36	2,046	9,176	4,250	4,926	△ 97	86.3	4.5	367	〃	
37	2,050	9,134	4,230	4,904	△ 42	86.3	4.5	365	〃	

人 口 動 態（年次別）

年 次	自 然 動 態						社 会 動 態		
	出 生	死 亡	自然増減 出生—死亡	死 産	婚 姻	離 婚	転 入	転 出	社会動態
昭和30年	184	74	110	19	68	9	484	784	△ 300
31	167	97	70	16	65	2	422	586	△ 164
32	168	114	54	23	73	5	370	635	△ 265
33	172	110	62	16	77	5	347	538	△ 191
34	173	99	74	18	87	7	294	388	△ 94
35	150	99	51	10	65	2	297	418	△ 121
36	137	103	34	15	67	3	291	432	△ 141
37	152	78	74	25	86	7	339	414	△ 75

減少の傾向となった人口



地区別世帯および人口概数

部落名	世帯数	人口 (35.10.1)			昭和30年と比較 (△は減)	
		総数	男	女	昭和30年人口	増減数
須賀	277	1,134	523	611	1,127	7
浜田	222	1,031	486	545	1,137	△ 106
高山	75	400	198	202	433	△ 33
久保	183	857	389	468	963	△ 106
新町	369	1,539	699	840	1,425	114
六軒	193	751	349	402	833	△ 82
小計	1,319	5,712	2,644	3,068	5,918	△ 206
七本	30	145	73	72	162	△ 17
実谷	106	575	270	305	645	△ 70
上布施	186	992	473	519	1,083	△ 91
小計	322	1,712	816	896	1,890	△ 178
岩和田	406	1,849	853	996	1,945	△ 96
合計	2,047	9,273	4,313	4,960	9,753	△ 480

昭和35年国勢調査からみた御宿の人口と面積

人 口 と 面 積

人 口		昭和30～昭和35年の増加(△減少)		面 積 (平方杆) 昭和35年	人 口 密 度 1平方杆あたり
昭和35年	昭和30年	増 加 数	増 加 率		
9,273	9,753	△ 480	△ 4.9	25.04	370.3

年 令 (5才階級) 配偶関係および男女別人口

年 令	総 人 口			男				女			
	総 数	男	女	未 婚	有配偶	死 別	離 別	未 婚	有配偶	死 別	離 別
総 数	9,273	4,313	4,960								
0～4	737	357	380								
5～9	1,029	510	519								
10～14	1,248	623	625								
15才以上 総 数	6,259	2,823	3,436	659	1,982	160	21	670	2,031	680	55
15～19	660	302	358	302	0	0	0	358	0	0	0
20～24	467	214	253	198	16	0	0	165	88	0	0
25～29	624	278	346	103	168	0	2	74	268	3	1
30～34	719	345	374	22	319	1	3	24	343	2	5
35～39	583	271	312	9	254	3	5	19	280	10	3
40～44	541	246	295	8	234	4	0	7	235	41	12
45～49	505	234	271	4	221	5	4	5	213	42	11
50～54	463	187	276	1	179	6	1	4	203	64	5
55～59	453	215	238	3	189	21	2	5	164	63	6
60～64	401	187	213	2	161	21	3	3	108	98	4
65～69	306	139	167	0	118	21	0	3	63	100	1
70～74	243	95	148	0	62	32	1	1	41	103	3
75～79	186	81	105	2	49	30	0	2	20	80	3
80～84	84	24	60	0	10	14	0	0	4	55	1
85～89	21	4	17	0	2	2	0	0	1	16	0
90～94	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0
95～99	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
100才以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

労働力状態および男女別15歳以上人口

	15歳以上 人口	労働力					非労働力	不詳
		労働力総数	就 業 中			完 全 失業者		
			就業者総数	従 業 中	休 業 中			
総 数	6,259	4,323	4,297	4,256	41	26	1,936	—
男	2,823	2,373	2,355	2,326	29	18	450	—
女	3,436	1,950	1,942	1,930	12	8	1,486	—

産業および男女別15歳以上就業者数

産 業 分 類	総 数	男	女
I 農 業	1,554	628	926
II 林 業・狩 猟	4	3	1
III 漁 業・水 産 養 殖	673	509	164
IV 鉱 業	4	2	2
V 建 設	248	219	29
VI 製 造	451	266	185
VII 卸 売 お よ び 小 売 業	612	260	352
VIII 金 融・保 険 不 動 産 業	33	24	9
IX 運 輸・通 信 お よ び そ の 他 の 公 益 事 業	167	147	20
X サ ー ビ ス	473	225	248
XI 公 務	77	71	6
XII 分 類 不 能 の 産 業	1	1	0
総 数	4,297	2,355	1,942

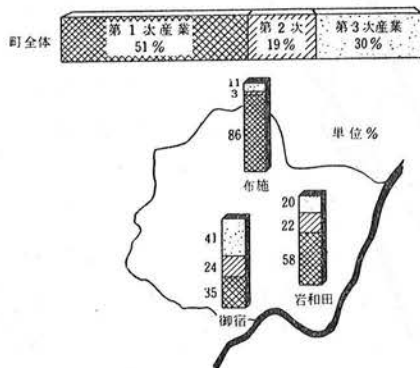
世帯主の労働力状態および大分類別普通世帯数および普通世帯人員

世帯主の労働力状態および産業(大分類)	世帯数	世帯人員
総 数	2,034	9,220
世 帯 主 が 就 業 者	1,765	8,324
I 農 業	481	2,426
II 林 業・狩 猟 業	4	20
III 漁 業・水 産 養 殖 業	320	1,554
IV 鉱 業	2	5
V 建 設 業	146	668
VI 製 造 業	177	856
VII 卸 売 お よ び 小 売 業	249	1,087
VIII 金 融・保 険 不 動 産 業	15	70
IX 運 輸 通 信 お よ び そ の 他 の 公 益 事 業	104	485
X サ ー ビ ス 業	210	899
XI 公 務	56	250
XII 分 類 不 能 の 産 業	1	4
世 帯 主 が 完 全 失 業 者	7	33
世 帯 主 が 非 労 働 力	262	863
世 帯 主 の 労 働 力 状 態 不 詳	—	—

どんな産業に従事しているか

一産業別の就業人口割合—

(昭和33.2.1)

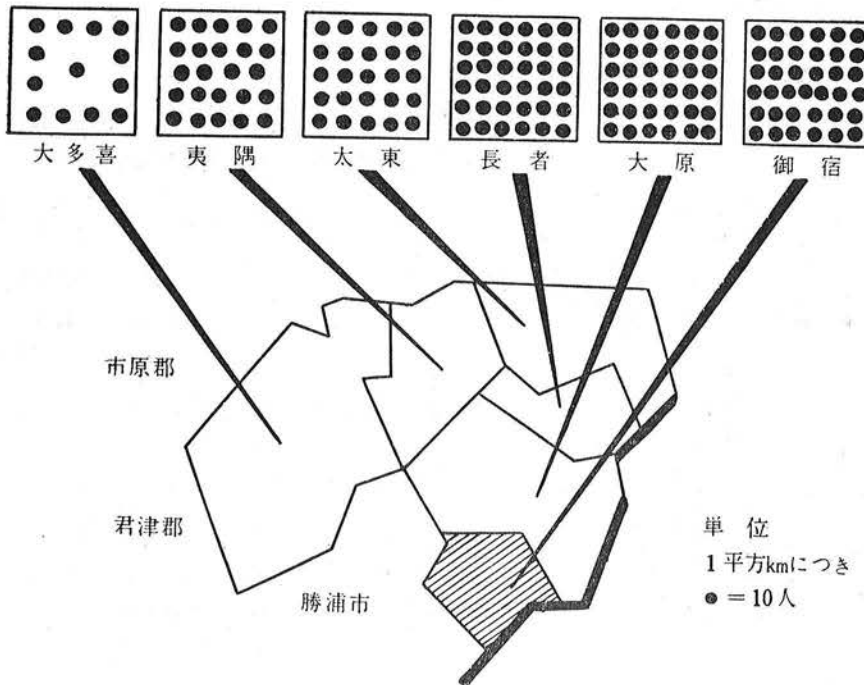


郡下各町村の人口比較（昭和35年国勢調査）

町名	世帯数	人口			一世帯当り人口	人口密度 1km ²	昭和30年人口との比較 △減		
		総数	男	女			昭和30年人口	増減数	増減率
総数(平均)	15,437	74,914	35,670	39,224	4.9	238	79,535	△ 4,621	△ 5.8
大多喜町	3,502	17,247	8,425	8,822	4.9	132	18,379	△ 1,132	△ 6.2
岬町	2,806	13,759	6,482	7,277	4.9	294	14,527	△ 768	△ 5.3
夷隅町	2,077	10,709	5,170	5,539	5.2	241	11,297	△ 588	△ 5.2
御宿町	2,047	9,273	4,313	4,960	4.5	370	9,753	△ 480	△ 4.9
大原町	5,005	23,926	11,280	12,646	4.8	357	25,579	△ 1,653	△ 6.5

郡内一の人口密度

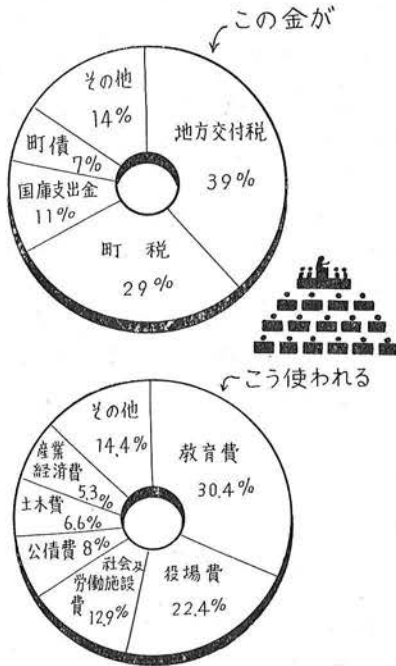
(昭和35年)



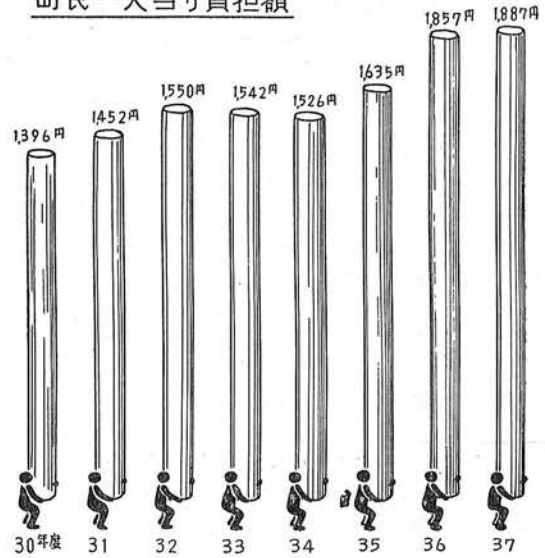
昭和36年8月太東町、長者町が合併し岬町となる。

財 政

町の予算は (昭和38年度)



(町経) 町民一人当り負担額



昭和38年度予算款別内訳表

(単位 千円)

歳 入					歳 出				
区分	本年度	前年度	比	百分	区分	本年度	前年度	比	百分
款別	予算額	予算額	増	比	款別	予算額	予算額	増	比
1. 町 税	18,12	15,700	2,428	29%	1. 議 会 費	2,067	1,679	388	3.3%
2. 地方交付税	24,458	19,193	5,265	39	2. 役 場 費	14,147	12,306	1,839	22.4
3. 財産収入	1,853	1,595	258	3	3. 消 防 費	2,460	4,260	△ 1,800	3.9
4. 分担金及負担金	980	980	—	2	4. 土 木 費	4,171	1,603	2,5 8	6.6
5. 使用料及手数料	2,352	2,323	29	4	5. 教 育 費	19,230	17,936	1,294	30.4
6. 国庫支出金	7,031	6,616	415	11	6. 社会及労働施設	8,221	6,892	1,329	12.9
7. 県支出金	1,114	783	331	2	7. 保健衛生費	1,071	800	271	1.7
8. 寄 附 金	10	1,105	△ 1,095	0	8. 産業経済費	3,360	3,029	331	5.3
9. 繰 越 金	1,500	2,300	△ 800	2	9. 財 産 費	316	328	△ 12	0.5
10. 雑 収 入	861	697	164	1	10. 統計調査費	250	231	19	0.4
11. 町 債	5,000	5,000	—	7	11. 選 挙 費	519	286	233	0.8
					12. 公 債 費	5,095	4,736	359	8.0
					13. 諸 支 出 金	2,080	1,904	176	3.3
					14. 予 備 費	300	300	—	0.5
合 計	63,287	56,292	6,995	100	合 計	63,287	56,292	6,995	100

農 業

昭和38年2月1日現在における本町の耕地面積は、全面積の約20%に当る457町歩です。農家一戸当りの面積は田5反4畝、畑1反5畝と少なく開墾予定地もない。加えて耕地を山林あるいは宅地に転用する傾向があるため耕地面積は年々減つていきます。

農家を広狭別にみると農家総数707世帯中、経営耕地面積3反未満が209世帯で全体の30%、3反～5反未満が110世帯で16%、5反～1町未満が206世帯で29%、1町以上が175世帯で25%となつており、本町農業がいかに小規模であるかがわかります。

したがつて専業農家は全体のわずか18%で、他の82%は農業以外の産業をかねています。

近來特に目立つことは農機具の普及で耕耘機に例をとつてみても昭和31年の5台から、現在192台と増加しています。

農 家 人 口

3 5 年			3 8 年		
総 数	男	女	総 数	男	女
4,019人	1,880人	2,139人	3,701人	1,762人	1,939人

経営耕地規模別農家

	総 数	1反～3反	3反～5反	5反～1町	1町～1.5町	1.5町～2町	例外規定
昭和31年	772	242	136	226	153	15	—
32年	782	248	138	229	151	16	—
33年	767	246	122	227	158	14	—
35年	745	221	123	215	157	17	12
38年	707	209	110	206	153	22	7

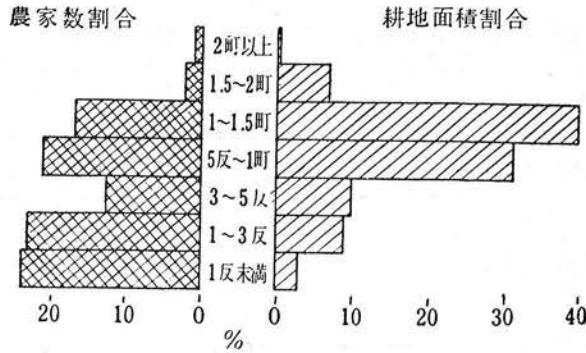
専業、兼業別農家数

昭和35年2月1日調査

部 落 名	総 数	専 業	兼 業		
			総 数	農業を主とする兼業	兼業を主とする兼業
総 数	745戸	135戸	610戸	284戸	326戸
御 宿	346	61	285	96戸	189
布 施	282	71	211	186	25
岩 和 田	117	3	114	2	112

多い1町歩くらいの経営

一耕地の広狭別農家数と経営面積の割合一



自小作農家数

昭和35年2月1日調査

部落名	自作	自小作	小自作	小作	例外規定	計	耕地面積 町反畝歩
総数	530戸	159戸	29戸	15戸	12戸	745戸	466.6.9.08
御宿	220	78	24	13	11	346	175.1.5.08
布施	201	76	2	2	1	282	261.4.8.18
岩和田	109	5	3			117	30.0.5.12

耕地の広狭別経営面積

昭和38年2月1日調査

	農家数	耕地面積				
		総数	田		畑	
			農家数	面積	農家数	面積
総数	707	町反畝歩 457.4.7.12	664	町反畝歩 359.9.5.19	653	町反畝歩 97.5.1.23
1反 ~ 3反	209	40.4.5.27	173	26.2.1.04	169	14.2.4.23
3反 ~ 5反	110	42.9.6.12	110	33.5.7.16	101	9.3.8.26
5反 ~ 7反	84	49.9.5.10	84	39.0.9.22	83	10.8.5.18
7反 ~ 1町	122	104.0.7.07	122	82.7.7.04	122	21.3.0.03
1町 ~ 1.5町	153	183.4.8.03	153	147.6.4.29	152	35.8.3.04
1.5町 ~ 2町	21	34.3.9.20	21	28.8.6.20	21	5.5.3.00
2町 ~ 3町	1	2.0.0.05	1	1.7.8.14	1	2.1.21
例外規定	7	1.4.18			4	1.4.18

地区別耕地の経営面積

昭和38年2月1日調査

	農家数	耕 地 面 積				
		総 数	田		畑	
			農家数	面 積	農家数	面 積
総 数	707	町反畝歩 457.4.7.12	664	町反畝歩 359.9.5.19	653	町反畝歩 975.1.23
御 宿 地 区	324	168.6.2.12	290	132.5.3.17	296	36.0.8.25
布 施 "	277	262.8.4.16	277	208.8.6.04	274	53.9.8.12
岩和田 "	106	26.0.0.14	97	18.5.5.28	83	7.4.4.16

主要農作物の収穫状況

			収 穫 農家数	収 穫 面 積	収 穫 量				収 穫 農家数	収 穫 面 積	収 穫 量
			戸	町反畝歩	Kg				戸	町反畝歩	Kg
米	水 稲		704	338.5.1.00	1,293,729	野	な す		502	1.7.9.25	17,966
	陸 稲		48	1.1.1.15	2,266		ト マ ト		107	3.9.07	3,676
麦 類	大 麦		742	62.2.6.23	157,984	か ぼ ち や		251	7.0.09	6,389	
	小 麦		551	22.5.1.00	50,531	す い か		39	1.6.29	2,391	
	裸 麦		24	1.3.9.25	2,401	大 根		582	3.5.7.03	57,810	
雑 穀	とうもろこし	乾燥	34	} 1.6.8.26	383	菜	か ぶ		173	4.5.24	7,429
		未成熟	287		12,972		ご ぼ う		342	8.5.18	8,406
穀 類	大 豆	乾燥	541	} 35.4.4.19	36,063	に ん じ ん		378	9.3.05	8,332	
		未成熟	31		1,047	し よ う が		182	3.7.27	2,419	
豆 類	あ づ き		479	6.7.2.27	7,334	ほ う れ ん そ う		341	7.6.08	5,142	
	さ さ げ		411	5.6.0.06	5,265	た ま ね ぎ		478	1.5.6.25	14,657	
	えんどう(未成熟)		331	3.1.4.09	6,890	さ と い も		417	2.2.6.25	22,168	
い も	そらまめ(未成熟)		170	9.0.08	2,929	ね ぎ		472	1.3.0.02	13,187	
	甘 藷		787	27.8.0.20	489,720	結 球 白 菜		304	1.7.7.30	24,291	
馬 鈴 薯	馬 鈴 薯		580	4.6.2.01	49,141	キ ヤ ベ ツ		253	1.8.8.17	20,082	
						そ の 他 の 野 菜		185	1.0.9.03	—	
						工 業 作 物	な た ね		85	1.9.3.20	2,762
							た ば こ		23	2.4.5.00	4,670
							落 花 生		415	9.4.0.21	19,854
						そ の 他 の 工 業 作 物		48	1.2.10	—	

主要作物の累年比較

	水 稲			大 麦			甘 藷		
	作付面積	収 穫 高	反 当 り	作付面積	収 穫 高	反 当 り	作付面積	収 穫 高	反 当 り
昭和31年	3,393	1,233,225	363	817	196,749	241	334	444,551	1,331
32	3,381	1,126,965	333	737	179,156	243	308	404,775	1,314
33	3,383	1,326,000	392	702	151,054	215	288	373,687	1,557
34	3,369	1,276,834	379	606	137,034	226	240	339,220	1,413
35	3,385	1,293,729	382	623	157,984	254	278	489,720	1,762
36	3,368	1,362,820	405	522	139,644	268	226	427,884	1,893

注：昭和34年はセンサスによる1反以上の農家、31年、32年、33年、35年、36年は県農業調査による2畝歩以上の農家

家 畜

	乳用牛	役肉用牛	馬	めん羊	山 羊	豚	にわとり
昭和31年	45	248	26	—	66	108	2,726
35	65	217	9	—	24	100	4,985
38	150	157	4	—	17	195	12,567

農用機械種類別所有

年 別	動力耕耘機		農用ト ラクター	発動機	電動機	動力 脱穀機	動力 耩摺機	動力 噴霧機	動力 撒粉機	農用トラ ック・オ ート三輪	サイロ
	駆動型	索引型									
35年	4台	52台	—	230台	86台	303台	77台	1台	1台	5台	9台
38年	5	187	—	261	138台	355	121	39	—	3	24

1年間の農産物の販売（昭和37年）

農家総数	販 売 しない 農家数 A	販 売 金 額 別 農 家 数									
		総 数 (2+…10)	2万円 未 満	2~5万円	5~10 万円	10~20 万円	20~30 万円	30~50 万円	50~70 万円	70~100 万円	100万円 以上
707戸	252	455	41	70	82	132	94	29	4	1	2

漁 業



漁業は町の重要な産業の一つで、漁場を近くに控え、各種の漁業が古くから発達し、現在全世帯の15%に当る約300世帯がこれに従事しています。

しかし専業は少なく86%が主として農業との兼業です。

漁業の種別もいろいろと多く、大別して、あぐり網漁業、延縄漁業、一本釣漁業、採貝漁業、えび網漁業、その他の漁業に別けられますが、あぐり網を除くと他は1人～5人程度の従事者で操業する小規模のものです。

漁 船 隻 数

年次	総数	無動力船	動力船						
			総数	3トン未満	3～5トン	5～10トン	10～20トン	20～30トン	30～50トン
31	220	143	77	54	2	6	9	6	—
32	204	135	69	49	3	3	8	6	—
33	222	151	71	50	5	2	8	6	—
37	252	9	243	202	23	4	8	6	—

注：動力船3トン未満の中に船外機船181隻を含む。

魚種別水揚量と金額

昭和 37 年

魚種別	水揚量	金額	魚種別	水揚量	金額
かたくちいわし	4,978,710 ^{Kg}	45,389 ^{千円}	あわび	57,571 ^{Kg}	42,924 ^{千円}
まあじ	14,815	118	さざえ	46,419	7,145
まさば	937,289	34,318			
ぶり	26,351	6,338	貝類小計	103,990	50,069
ひらまさ	338	92			
めじな	293	17			
いなだ	78,742	8,877	たこ	7,312	357
かつお	1,389	213	いか	18,898	155
めじ	578	42	いせえび	5,513	4,684
まかじき	—	—			
ひらめ	327	90	水産動物小計	31,723	5,196
さめ	3,356	68			
いしもち	3,862	434			
まだい	38,021	23,386	かじめ	695,910	1,699
しいら	103	6	ひじき	41,006	30
とびうお	15,417	1,985	他の藻類	148,990	2,875
すずき	893	142			
めだい	155,310	10,600	藻類小計	885,906	4,604
さより	—	—			
わらさ	28,562	97			
ほうぼう	239	23			
はた	1,464	566			
その他の魚	98,381	10,185			
魚類小計	6,384,440	142,986	合計	7,406,059	202,855

年次別・組合別水揚高

(単位：千円)

		魚 類	貝 類	藻 類	そ の 他	計
31 年	岩 和 田	42,600	12,627	4,563	1,083	60,828
	御 宿	13,025	1,604	480	1,390	16,499
	計	55,625	14,231	5,043	2,428	77,327
32 年	岩 和 田	50,000	17,735	4,434	1,660	73,829
	御 宿	12,591	1,569	162	1,345	15,667
	計	62,591	19,304	4,596	3,005	89,496
33 年	岩 和 田	54,701	28,785	5,684	1,693	90,863
	御 宿	17,210	3,868	183	1,949	23,210
	計	71,911	32,653	5,867	3,642	114,073
34 年	岩 和 田	54,911	31,508	3,496	1,984	91,899
	御 宿	16,510	1,587	141	4,506	22,744
	計	71,421	33,095	3,637	6,490	114,643
35 年	岩 和 田	46,726	41,411	5,619	2,624	96,380
	御 宿	19,724	7,163	186	2,553	29,626
	計	66,450	48,574	5,805	5,177	126,006
37 年	岩 和 田	73,403	41,275	2,875	3,956	121,509
	御 宿	69,583	8,794	1,729	1,240	81,346
	計	142,986	50,069	4,604	5,196	202,855

○ その他とは水産動物のいか・たこ・いせえびである。

専業・兼業別世帯数

(昭和年漁業センサス)

漁業組合別	総 数	専 業	兼業総数	第 一 種 兼 業				第 二 兼 業			
				総 数	自営兼業のみ	自営兼業とやとわれのみ	やとわれのみ	総数	自営兼業のみ	自営兼業とやとわれのみ	やとわれのみ
総 数	176	25	151	81	22	35	24	70	4	28	38
岩 和 田	124	15	109	67	14	31	22	42	1	24	17
御 宿	52	10	42	14	8	4	2	28	3	4	21



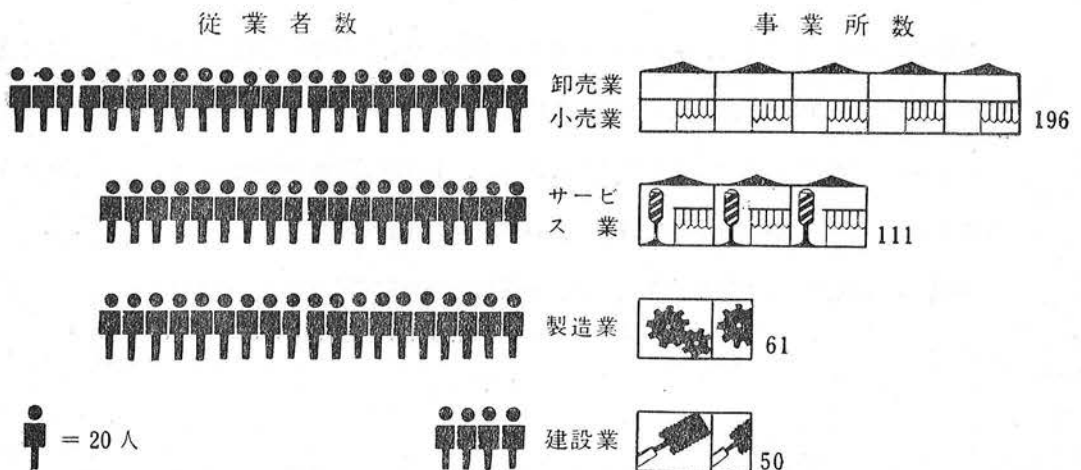
昭和35年の調査による本町の事業所（国営、公社、農林水産業を除く）の総数は433で、これらの事業所に働く従業者数は1,348人、このうち常雇の従業者は511人であります。

これを昭和32年調査とくらべると事業所数で17、従業者数で116人増加しています。

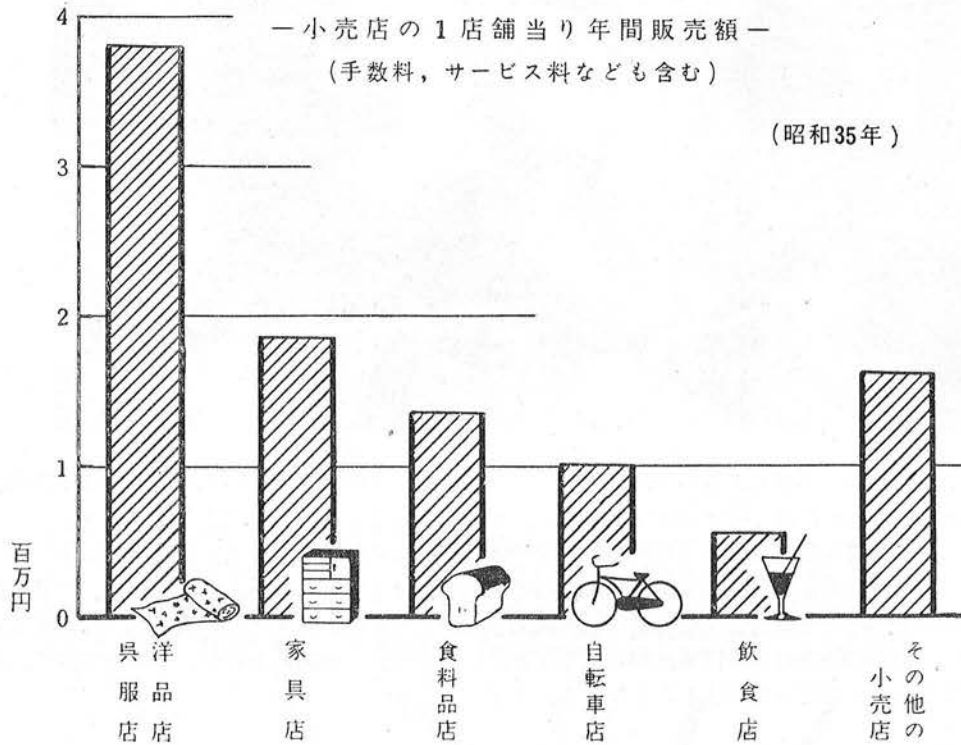
事業所数を産業別にみると、卸売、小売業45%、サービス業26%、製造業14%、建設業12%の順で、経営組織別では従業者の大半が業主と家族である個人経営の事業所が全体の86%を占め、法人組織のものが12%、その他2%となっており、全般的に小規模の事業所が多く、一事業所当りの従業者数は3.1人となっています。

おもな事業所と従業者

（昭和35年7月1日）



売上額はどこが多いか



業種別に商店数をみると、飲食料品小売業が102件で全体の57%と圧倒的に多く、他に衣服身の廻り品小売23件、家具、建具什器小売17件、飲食店11件、一般卸売13件等があります。

これらを従業者別にみると家族従業者を含めて、4人以下の商店が92%。5人以上の商店が8%となっており、いかに小さな商店が多いかがわかります。

全商店の年間売上は4億5千6百万円、一商店当り255万円となつています。

年次別商店数・従業者数・販売額

年次	商店数	従業者数	販売額		手数料 サービス 料収入	商 手 持 額	売場面積 (平方米)	営 業 額 出 額
			月 間	年 間				
33	181	405	千円 26,568	千円 303,720	千円 2,973	千円 37,996	3,517	千円 17,437
35	196	453	29,493	366,250	3,187	38,059	4,527	20,198
37	179	411	40,740	455,880	2,440	58,640	5,066	32,940

昭和37年商業調査・産業別商店数・従業者数・販売額

(中分類) 金額単位：千円

区 分 産業分類別	商店数	従業者数	売場面積 (平方メ ートル)	月間販売額 (37年6月)	年間販売額 (36.6~ 37.5)	商品手持額 (5.31現在)	代理・ 仲立手 数料取 入	修 理 料 サービ ス取 入
一 般 卸 売 業	13	56	1,834	14,200	156,600	15,060	220	
代 理 商 仲 立 業	—	—	—	—	—	—	—	
織物・衣服・身の廻り品小売業	23	56	521	4,310	53,190	14,870	590	
飲 食 料 品 小 売 業	102	194	1,741	13,030	146,660	10,340	150	
自 転 車 荷 車 小 売 業	4	7	79	530	7,030	2,950	370	
家 具 建 具 ・ 什 器 小 売 業	17	51	366	4,450	47,480	6,980	540	
そ の 他 の 小 売 業	20	47	525	4,220	44,920	8,440	570	
飲 食 店	11	36	—	—	7,830	—	—	

工 業

37年12月末現在の工場数は53、従業者数 334 人、総出荷額は 3 億 3 千 6 百万円です。

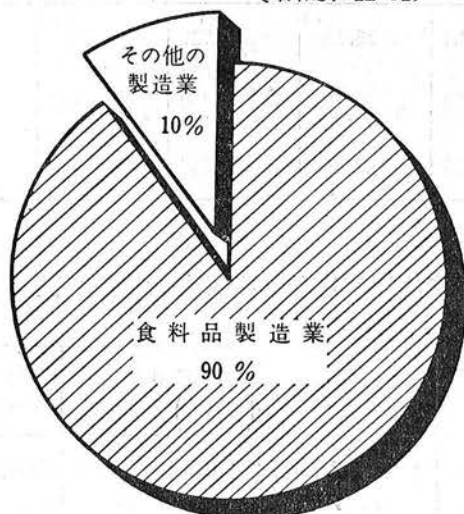
工場数を産業別にみると、いわし、さば等の水産物を主原料とする食料品製造業が68%を占め、木材、木製品製造業の15%がこれにつづいています。

出荷額を年次別にみた場合、昭和30年の 2 億 3 千 2 百万円からほとんどよこばいで伸長性がありません。

出荷額の大半は食料品製造業

— 製造品出荷額の産業別割合 —

(昭和37.12.31)



年次別工場数・従業者数・製造品出荷額

年次	組織別事業所数			従業者数			製造品出荷額(千円)			
	計	法人	個人	計	常労働者数	業主及び家族従業者	計	製造品出荷額	加工賃収入額	修理料その他
昭和30年	58	14	44	226	121	105	231,969	228,684	1,827	1,458
31	58	14	44	366	41	325	194,443	191,205	2,223	1,015
32	60	16	44	387	293	94	264,879	261,432	2,941	506
33	61	16	45	410	301	109	290,070	285,880	3,282	908
34	59	16	43	377	282	95	286,725	282,302	3,734	689
35	60	13	47	351	258	93	257,151	251,374	4,857	920
36	57	14	43	365	276	89	288,295	280,703	6,742	850
37	53	14	39	334	257	77	335,600	327,020	5,820	2,760

産業中分類別工場数・従業者数・製造品出荷額

(昭和37年12月工業調査)

産業中分類	工場数	従業者数			製造品出荷額(千円)	主たる生産品名
		計	常労働者数	業主及び家族従業者		
総数	53	334	257	77	335,600	
食料品製造業	36	250	192	58	286,810	イワシ加工品、酒、菓子
衣服その他繊維製品製造業	3	47	46	1	15,990	婦人子供服、レインコート
木材木製品製造業	8	18	10	8	23,470	各木製品
出版印刷同関連産業	2	6	1	5	1,750	活版印刷
その他の製造業	4	13	8	5	7,580	土石製品、機械、その他

教
育



小・中学校合わせた児童、生徒2,091人が73人の教員によつて教育を受けています。

一世帯当りの児童・生徒数は1.02人で、町の総人口の23%に当たります。

昭和37年度(昭和38年3月)の卒業生数は294人、このうち進学したものが160人、就職したもの107人、家庭にのこつたもの27人となつています。

小・中学校職員、児童(生徒)数

昭和38年5月1日現在

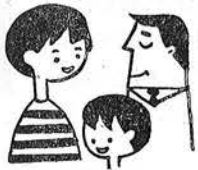
学 校 名	教 職 員 数			学級数	児 童(生徒)数			校 長 名
	計	男	女		計	男	女	
小 学 校 御宿小学校 岩和田小学校 布施小学校	23	7	16	19	707	344	363	渡辺 一夫
	8	5	3	6	220	99	121	平山 康夫
	15	6	9	11	363	181	182	浅野 太
小 学 校 計	46	18	28	36	1,290	624	666	
御 宿 中 学 校	27	19	8	18	801	393	408	滝口 松藏
合 計	73	37	36	54	2,091	1,017	1,074	

学年別児童(生徒)数

昭和38年5月1日現在

学 校 名	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		男	女	合 計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
小 学 校 御宿小学校 岩和田小学校 布施小学校	49	56	49	65	60	62	59	56	68	68	59	56	344	363	707
	14	13	17	22	13	19	13	30	20	21	22	16	99	121	220
	22	24	29	24	37	32	28	27	34	36	31	39	181	182	363
小 学 校 計	85	93	95	111	110	113	100	113	122	125	112	111	624	666	1,290
御 宿 中 学 校	123	145	138	129	132	134							393	408	801
合 計	208	238	233	240	242	247	100	113	122	125	112	111	1,017	1,074	2,091

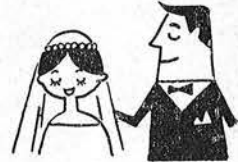
町民の生活



人口 9,273人 1世帯 4.5人



出生 2.4日 1人



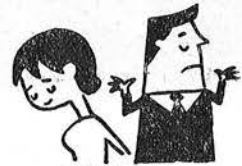
婚姻 4.2日 1組



町税 1人年 1,887円



死亡 4.7日 1人



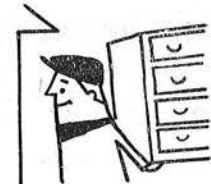
離婚 1年に7組



1年1世帯
タバコ消費額 15,300円



普通郵便差出 1人年 15通
受取 1人年 29通



転入 1日 1人



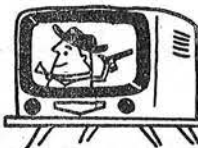
小売店 12世帯に1軒



御宿駅 乗客 1日 1,832人
降客 1日 1,826人



転出 1日 1.1人



テレビ 1.7世帯に1台



医師、歯科医師 927人に1人



役場職員 町民331人に1人



病院、診療所
1,150人に1施設



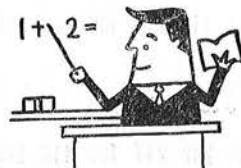
警官 3,090人に1人



消防職員、団員 20人に1人



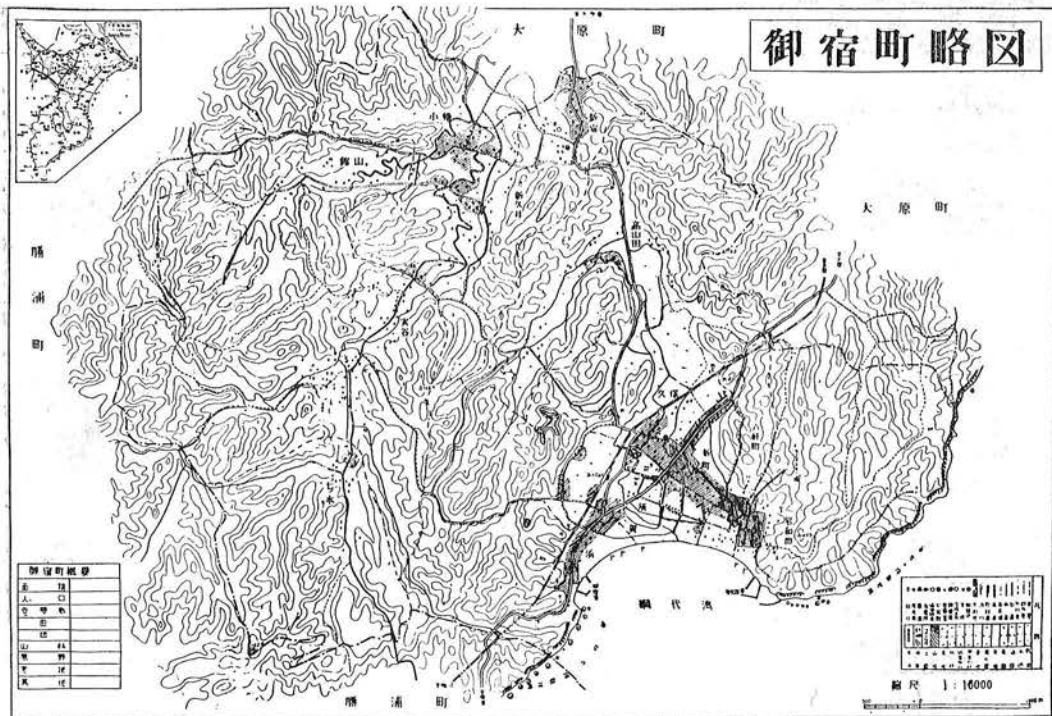
児童生徒 1世帯1人



小中学校教員 生徒 29人に1人



消防車 157世帯に1台



統計図表コンクールの開催

この統計資料をもとにして統計図表をぜひ書いて下さい。

優秀な作品は県の図表コンクールに出品すると共に賞品を差し上げます。

× ×

用紙の紙質・色彩・その他材料については自由ですが、用紙の大きさを103cm×72.8cmとして下さい。

提出先又は問合せは役場統計係までお願いします。

〆切は6月30日です。

M E M O

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

おんじゆく広報町勢特集

昭和38年5月28日発行

千葉市市場町2
印刷所 株式会社 阿佐商会
電話千葉(2)4467・3936



MEMO

Faint, illegible text in the left column of the lower section.

Faint, illegible text in the right column of the lower section, possibly containing a list or notes.

